

# 大学生の読書実態と読書教育の可能性 —「特技としての読書」という観点から—

平山祐一郎 (東京家政大学)

**目的** 大学生の不読者が増加している。いずれ、本を読む大学生は少数派になる。しかし、少数派であることを逆にとり、そこを出発点として、大学の読書教育を構想してはどうだろうか。少数しかしていないことは、「少数しかできないこと」＝「特技」とみなすのである。すると、普通のこととして読書をしてきた大学生は、それが特技であると認識でき、矜持が持てる。読書の量や質の向上につながる。一方、読書しない大学生には、読書が憧憬となり、読書動機が高まる。その結果、大学生の読書人口は上昇するかもしれない。とはいえまずは、今、読書をしている大学生に、その行為が「特技」たりるように、教育的働きかけをすべきだろう。その第一歩として、「特技としての読書」という観点から読書調査結果を分析する。

**方法** 期間:2012年6月。質問紙:表1の指標を問うもの。調査対象:全国11大学の大学生2169名。

**結果と考察** 1) 欠損値などから1822名が分析対象となった。2) 5月の読書冊数が0冊だった大学生は731人で40.1%、一日の読書時間が0分だったのは983名で54.0%、一週間の読書日数が0日だったのは1000名で54.9%であった。大部分が不読者であった。3) 「自分にとって読書は特技のひとつと言える」の6段階評定値を読書特技度とした。「6:非常にあてはまる」は73名(4.0%)であり、「1:全くあてはまらない」は718名(39.4%)であった。前者は「5:わりと」「4:やや」を加えると362名で19.9%、後者は「3:あまり」「2:ほとんど」を加えると1460名で80.1%であった。4) 表1に各指標と読書特技度の相関係数を示した。D指標を見ると、当然、生活習慣や趣味との相関がかなりある。B指標とも比較的強めである。F指標のように特定の書籍を問われた場合もかなりの相関がある。C指標では、娯楽休養の動機との相関が強めにある。他者からの影響や触発による読書はほとんどないが、一方で、H指標のように、他者への影響には相関が強めである。E指標は読書歴をみているが、読書を特技と自覚するかは、高校時代の読書とかなり関係がある。A指標の1, 2, 3は読書量を問うているが、特技度との相関は強いわけではない。そこで、読書特技度に6をつけた大学生の回答をみると、5月の読書冊数は0~35冊、1日の読書時間は0~180分、一週間の読書日数は0

~7日と値に幅があった。特技度6でも、0冊、0分、0日と回答する場合があるのである。1つの質問項目だけで読書特技度を捉えた場合、やや矛盾した結果を得てしまいやすい。今後は、質問紙だけでなく、インタビューなどを通じて、読書を特技とする大学生の特徴を探る必要がある。また、何をもって、大学生にとっての読書が特技たりうのかについても、明確にしていけるべきだろう。もちろん、読書が特技であるか否かについて、自己評価と他者評価では、大きなずれが生じる可能性がある。その点にも、注意を払う必要がある。

**文献** 平山祐一郎 2008 大学生の読書状況に関する教育心理学的考察 野間教育研究所

表1 各指標と読書特技度の相関係数

| 指標                  | 読書特技度   |
|---------------------|---------|
| A-1 五月の読書冊数         | .325**  |
| A-2 読書時間(日)         | .369**  |
| A-3 読書日数(週)         | .373**  |
| A-4 新聞を読む日数(週)      | .089**  |
| A-5 マンガを読む日数(週)     | .156**  |
| A-6 テレビ視聴時間(日)      | -.111** |
| A-7 携帯電話使用時間(日)     | -.042   |
| B-1 ゆとり時間読書得点(7項目)  | .591**  |
| B-2 すき間時間読書得点(7項目)  | .562**  |
| C-1 娯楽休養読書動機得点(6項目) | .546**  |
| C-2 錬磨形成読書動機得点(5項目) | .269**  |
| C-3 言語技能読書動機得点(4項目) | .257**  |
| C-4 影響触発読書動機得点(7項目) | .088**  |
| D-1 読書は生活習慣の1つである   | .621**  |
| D-2 読書は趣味の1つである     | .668**  |
| E-1 小学生時代はよく本を読んだ   | .333**  |
| E-2 中学生時代はよく本を読んだ   | .442**  |
| E-3 高校生時代はよく本を読んだ   | .530**  |
| E-4 好きな作家の本はほぼ読んだ   | .472**  |
| F-1 愛読書がある          | .489**  |
| F-2 今、読みたい本がある      | .412**  |
| G-1 家には本がたくさんある     | .422**  |
| G-2 図書館が好きである       | .431**  |
| G-3 本屋に行くのが好きである    | .365**  |
| H-1 読書会に出席してみたい     | .421**  |
| H-2 人にぜひすすめたい本がある   | .515**  |

\*\* .1%水準で有意(両側)